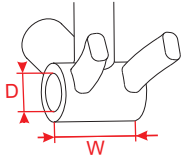


注: 説明書の内容は、予告なく変更されることがあります。  
Review: 11/2018

**ALDHU / VEGAST フレームの互換性**

このマニュアルは、以下のロードフレームにのみ適合します  
: BB30, PressFit30, BBright, BBright Ca



|   | FRAME      | W      | D                                     | MANUAL COMPATIBILITY   |
|---|------------|--------|---------------------------------------|--|
| 1 | BB30       | 68mm   | 42mm                                  | この取扱説明書に従ってください。<br>互換表を参照し、クランクを取り付ける前に必要となるスペーサー数をお選びください。 |
| 2 | PressFit30 | 68mm   | 46mm                                  |  |
| 3 | BBright    | 79mm   | 42mm (BBright Ca)/<br>46mm (PressFit) |  |
| 4 | BSA30      | 68mm   | BSA<br>thread                         |  |
| 5 | ITA30      | 70mm   | AIT<br>thread                         |  |
| 6 | BB86       | 86.5mm | 41mm                                  |  |
| 7 | BB86       | 86mm   | 46mm                                  |  |

ボトムブラケットはクランクに含まれていません。

**取付前にお読みください**

いかなる部品も取り付ける前に、この説明書に記載されている全ての指示をお読みください。  
この説明書に記載されている方法以外での取り外しや改造は行わないでください。  
お住まいの国、都道府県、市町村の規定や規則に従ってください。詳しくは、最寄りの販売代理店にお尋ねください。  
全ての構成部品がこの説明書に記載された推奨トルク値で取り付けられていることを確認してください。

**安全上の注意**

この説明書には、お使いのROTOR 製品の適切な取り付け、操作、取り扱い、メンテナンスに関する重要かつ役に立つ情報が記載されています。記載内容をよく読み、使い、理解してください。この説明書をいつでも参照できるように、安全な場所に保管してください。  
本製品の取り付けやメンテナンスに関して、いかなることでも不確かな場合は、最寄りのROTOR取扱店でのプロのバイクメカニックにお尋ねください。この説明書に記載されていない改造や調整は決して行わないでください。  
不適切な取り付けやメンテナンスにより性能が低下し、重大な怪我や死亡につながる危険な状況が発生する恐れがあります。  
過度に磨耗や変形し、衝撃やその他損傷を受けた部品は、すぐさまプロのメカニックによる点検を受けるか、交換してください。  
認定を受けたメカニックに本製品を定期的に点検してもらい、いかなる磨耗や損傷もないことを確認してください。  
必要かつ重要なメンテナンスを怠ると、お使いのROTOR製品の寿命は著しく減少し、本来の性能が損なわれる恐れがあります。  
ご質問がある場合は、プロのメカニックまたは最寄りのROTOR販売店にお尋ねください。

注意1: 必要に応じて、お使いのBBセットやペダルの製造元が発行した説明書を参照し、技術サービス部門に適切な取付手順をお尋ねください。

**メンテナンス**

走行前および転倒後は、お使いのROTOR製品に磨耗、緩み、あるいは亀裂、凹み、深い引っかけ傷などの損傷があるか点検してください。点検、修理、交換が完全に済むまで、ROTOR製品を使用しないでください。  
警告: 損傷した部品を使い続けると、操作不能に陥り、重大な怪我や死亡につながる恐れがあります。

自転車にお乗りになる方は、各自でお乗りの自転車およびパーツを定期的に点検するか、プロのメカニックにメンテナンスや交換の必要性を判断してもらい、通常の使用から生じた損傷を検査してください。

使用する前に、全ての部品に損傷や磨耗がないことを確認してください。全てのボルトや金具がしっかりと締め付けられていることを定期的に点検してください。全てのボルトや金具が規定トルク値で締め付けられていることを確認してください。

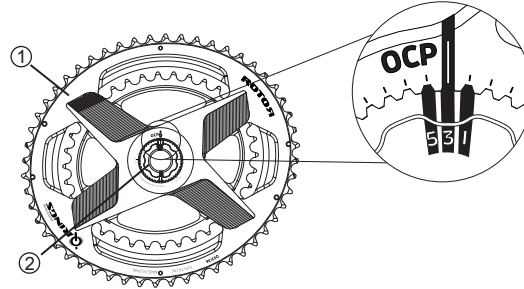
**ROTOR保証ポリシー**

- Rotor製品およびその構成部品は、あらゆる製造上の欠陥または欠陥のある素材に対し、2年間保証されています。保証対象となる欠陥が発生した際、本保証に基づくROTORの唯一の義務は、欠陥のある部品または製品を修理または交換（いずれも保証責任を負う）することです。さらに、一部の国では、お客様を保護するために法律で定められた法的保証を確保する義務があります。
- 製造元が責任を負うこととなる磨耗および故障の対象となる要素は、本保証の対象外です。
- 付属の説明書またはこの説明書に記載されているにも関わらず、不適切な使用、組立不良またはメンテナンス不足により生じた故障は、本保証の対象外です。
- レシートや領収書は必ず保存してください。
- 以下の行為を行うと、本保証は無効となります。
  - 上記の要件を満たさないこと
  - 不適切な取り付け
  - 不適切な部品や不適切な使用または取り付け。

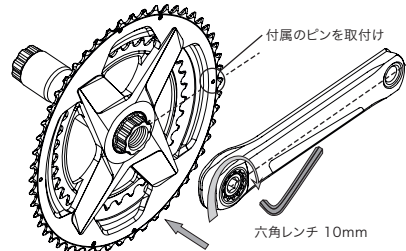
保証を受けるには、当該製品を最初に購入された方は、販売店の領収書原本、クレジットカードのレシート、または製品購入日の証拠となるものをROTOR製品と共に送る必要があります。



**#1. Direct Mount チェーンリングの取り付けおよびOCPの調整**



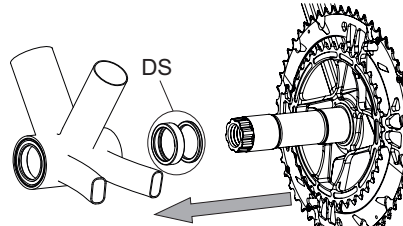
Spidering / スパイダー (①) をアスル (②) の上にセットします。  
Q-RingのOCPを変更するには、OCPの参照線 **OCP** をアスルに記載されたご希望の数字と合わせてください。



チェーン噛み込み防止ピンとリングのOCPラインが直角になるようにクランクアームを取付けて下さい。

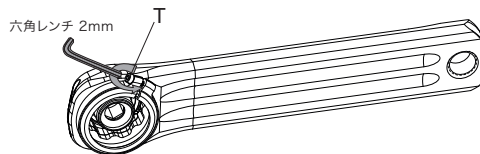
ドライブ側のクランクアームを、仮組みしたアスルとSpidering / スパイダーにセットします。  
クランクアームを取り付ける前にチェーン噛み込み防止ピンを取り付けます。  
ドライブ側のクランクアームを、Spideringのスプラインにはめ込んでください。  
10mmの六角レンチを使用して、クランクアームがSpidering チェーンリングに接するまで、クランクアームのボルトを締め付けてください。

**#2. ドライブ側の取り付け**



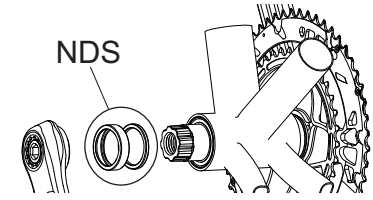
互換表を参照して、ALDHU 3D+ クランクセットの取り付けに必要なスペーサー数を選んでください。  
適切なドライブ側スペーサー“DS”をアスルに取り付けてください。  
ドライブ側アセンブリ(ドライブ側クランクアーム + アスル + Spidering / スパイダー)をフレームに挿入してください。(スペーサーは別売です。)

**#3. ノンドライブ側の組立準備**



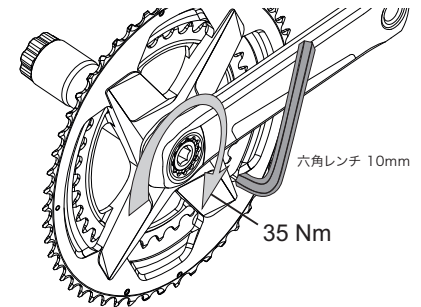
2mmの六角レンチを使用して、プリロードボルト“T”を反時計方向に緩めてください。  
ボルトを取り外してはいけません。  
プリロードナットがクランクアーム部に触れるまで、同ナットを反時計方向に回してください。

**#4. ノンドライブ側の組立方法**



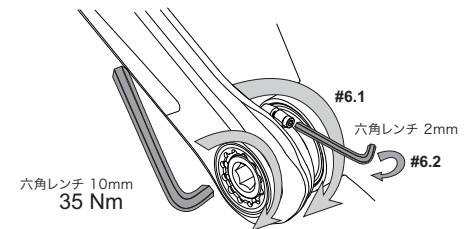
互換表を参照して、ALDHU 3D+ クランクセットの取り付けに必要なスペーサー数を選んでください。  
適切なノンドライブ側スペーサー“NDS”をアスルに取り付けてください。  
ノンドライブ側アセンブリ(ノンドライブ側クランクアーム + プリロードナット)をアスルに挿入してください。

**#5. ドライブ側アセンブリの締め付け**



10mmの六角レンチを使用して、ドライブ側クランクアームボルトを35Nmのトルクで時計方向に締め付けてください。

**#6. ノンドライブ側の締め付けおよび調整**



10mmの六角レンチを使用して、ノンドライブ側クランクアームボルトを35Nmのトルクで時計方向に締め付けてください。

**微調整の仕方**

**#6.1** クランクセットから横方向の遊びがなくなるよう、プリロードナットを時計方向に回してください。

**#6.2** 2mmの六角レンチを使用してプリロードボルトを時計方向に締め付けることで、プリロードナットを固定してください。

**#6.3** 微調整:  
クランクセットがスムーズに回転しない場合は、ノンドライブ側から0.5mm厚のプラスチックワッシャーを取り外し、調整手順#6.1と#6.2を繰り返してください。  
横方向の遊びがある場合は、0.5mm厚のプラスチックワッシャーをノンドライブ側に追加してください。

**!** プリロードナットがノンドライブ側クランクアームで締め付けられていることを確認してください。